

## 警察情報通信基盤の耐災害性向上による警察通信の維持(全国)

効果概要: 令和5年梅雨前線による大雨、台風第6号及び台風第7号に伴い、全国各地の無線中継所で停電が発生したが、無線中継所に整備した非常用電源設備による給電が行われ、警察通信の維持に必要な機能が確保された。

府省庁名: 警察庁

- 事業主体: 警察庁
- 対策の概要: 無線中継所の非常用電源設備の点検を行い、経年劣化、災害対応能力等の観点から更新の必要性が判明した箇所について対策を講じた。
  - ※ 非常用電源設備の更新: 全国で約180箇所
- 事業費: 約24億円 (平成30年度、令和元年度、令和2年度)  
(うち3か年緊急対策による事業費約24億円)
- 効果: 非常用電源設備からの給電により、災害救助活動や治安維持に必要な警察無線等の警察通信を維持

### 災害による商用電源の停電期間

- 令和5年梅雨前線による大雨  
福岡県 約1日間 など
- 令和5年台風第6号及び第7号  
三重県 約1日間  
沖縄県 約6日間 など



非常用電源設備  
により警察通信  
を維持



警察通信の維持のために更新した無線中継所の非常用電源設備